

文章題の
正しい解き方ドリル4年
おかわり問題 解答解説

①わり算(1)・(2)

- 1 [式] $84 \div 6 = 14$ [答え] 14こ
 2 [式] $768 \div 7 = 109$ あまり5
 [答え] 109本できて、5cm あまる。
 3 [式] $96 \div 12 = 8$ [答え] 8こ
 4 [式] $236 \div 25 = 9$ あまり11
 [答え] 1人分は9まいで、11まいあまる。

ポイント

- 1 「84こ」が全体の数で、「6人」が分ける人数なので、84を6でわります。
 2 「768cm」が全体の長さで、「7cm」ずつ切り分けていくので、768を7でわります。
 3 「96本」が全体の数で、「12本」ずつ箱に入れるので、96を12でわります。
 4 「236まい」が全体の数で、「25人」が分ける人数なので、236を25でわります。

②倍の見方、計算のきまり

- 1 [式] $45 \div 5 = 9$ [答え] 9オ
 2 [式] $48 \div 12 = 4$ $45 \div 15 = 3$
 [答え] ばねA
 3 [式] $1000 - (620 + 150) = 230$
 [答え] 230円
 4 [式] $100 + 340 \times 3 = 1120$
 [答え] 1120円

ポイント

- 1 お父さんの年れい「45オ」が、ゆうじさんの年れいの「5倍」にあたるので、45を5でわってゆうじさんの年れいを求めます。
 2 (割合) = (くらべられる量) \div (もとにする量) で求められます。ばねAは「12cm」から「48cm」にのび、ばねBは「15cm」から「45cm」にのびているので、48を12でわった数と45を15でわった数をくらべ、大きい数になるほうがよくのびるばねだとわかります。
 3 はらったお金の「1000円」から、おべん当のねだん「620円」とお茶のねだん「150円」をたした金がかくをひいて求めます。620円と150円をたすと770円なので、1000円から770円をひきます。
 4 箱のねだん「100円」に、1こ「340円」のケーキ「3こ」分の代金をたして求めます。340円の3倍がケーキの代

金で1020円なので、100円に1020円をたします。

③小数のたし算とひき算、
小数のかけ算とわり算

- 1 [式] $1.3 - 0.33 + 0.56 = 1.53$
 [答え] 1.53L
 2 [式] $5.4 \times 7 = 37.8$ [答え] 37.8kg
 3 [式] $45.8 \div 6 = 7$ あまり3.8
 [答え] 7本とれて、3.8cm あまる。
 4 [式] $0.4 \times 15 - 0.3 = 5.7$ [答え] 5.7L

ポイント

- 1 はじめに入っていたお茶の量「1.3L」から、飲んだお茶の量「0.33L」をひき、次に水とうに入れたお茶の量「0.56L」をたして求めます。
 2 「5.4kg」が1箱分の重さ、「7箱」が全部の箱のこ数なので、5.4に7をかけて求めます。
 3 「45.8cm」が全体のはり金の長さ、「6cm」が切ったはり金1本の長さなので、45.8を6でわります。
 4 「0.4L」が1人に配ったジュースのかさ、「15人」が配った人数なので、配るのに必要な全体のジュースのかさは0.4に15をかけて6Lです。ジュースは0.3Lたりなかったため、はじめに用意したジュースは6Lよりも0.3L少ないとわかります。よって、6から0.3をひいて求めます。

④分数のたし算とひき算、
変わり方、がい数

- 1 [式] $\frac{2}{9} + \frac{5}{9} = \frac{7}{9}$ [答え] $\frac{7}{9}$ kg
 2 [式] $1\frac{3}{4} - \frac{5}{4} = \frac{2}{4}$ [答え] $\frac{2}{4}$ t
 3 [答え] $2 \times \square = 0$
 4 [式] $300 \times 20 = 6000$
 [答え] およそ6000円

ポイント

- 1 クッキーを作るのに使う小麦粉の重さ「 $\frac{2}{9}$ kg」とケーキを作るのに使う小麦粉の重さ「 $\frac{5}{9}$ kg」をたします。
 2 もとの重さ「 $1\frac{3}{4}$ t」から、下ろした重さ「 $\frac{5}{4}$ t」をひきます。
 3 「2こ」が子ども1人に配るあめの数で、「□人」に配るので、2に□をかけると配る全部のあめの数「○こ」が求められます。よって、 $2 \times \square = 0$ となります。
 4 がい数にすると、もも1このねだん「280円」は300円、買うこ数「21こ」は20ことなります。よって、300に20をかけます。